



矢野 昭三 議員

南海トラフ地震対策

戦没者顕彰施設整備は 遺族会等意向を伺い取組む

答 野村 健康福祉課長
老朽化した戦没者顕彰施設の整備を問う。



老朽化した招魂碑の下に道路

答 河村 地域住民課長
国交省により横断歩道、交差点、路面標示の設置が完了しました。又、追い越し禁止区間への変更を、中村警察署長に対し要望書

【その他の質問】
動物（猫）の愛護管理について



前方に横断歩道、交差点

思いを継承するうえで極めて重要な資産であると認識しております。
建設から相当の年数が経過している施設もあり、経年劣化や地震への備えについて適切な維持管理が求められています。

戦没者顕彰施設等の整備につきまして、現在は年2回の草刈り。

令和5年度佐賀地区、

今年度、上分地区慰靈碑手摺り整備等を遺族会と協議し整備。
又、一部の顕彰施設にひび割れがあります。

この施設は、令和8年

不破原、川奥の支障木伐採、拳ノ川手摺り整備、大方地区忠靈塔支障木伐採。

令和6年度、白田川地区階段修繕、不破原地区慰靈碑手摺り整備。

今年度、上分地区慰靈碑手摺り整備等を遺族会と協議し整備。

度当初予算に向け、遺族会等の御意向を伺い進めています。
其の上、特に震災などで周りの住家や道路等に影響が大きい顕彰施設は遺族会等のご意向を伺い必要な対策をとつて参ります。

また、いつもの通りにあります。

交通安全
不破原の交通安全
全は関係機関と協議する

問 国道56号不破原に設置されている横断歩道、交差点、バス停やその前後にある直線で事故が多発している。この区間をはみ出し（追い越し）禁止。減速表示する見通しを問う。

中村警察署は事故抑止のための白バイによるパトロール、速度違反の取り締まり強化、を実施するとの事です。
町として、どのような安全対策がとれるのか、関係機関と協議を行います。

町として、どのような安全対策がとれるのか、関係機関と協議を行います。

を提出しました。中村警察署は、県警本部へ上申しましたが設置基準を満たしていない為、規制線の設置はできない。との回答でした。